

# 日韓国際交流事業（韓国訪問）報告

11月6日（金）～9日（月）の3泊4日の日程で、日韓国際交流事業の一環として、韓国を訪問しました。韓国の歴史や伝統的な文化、都市の生活や社会の様子を視察すると共に、安山市半月初等学校を訪問し、授業の見学や児童作品交流、来年度の交流に関する協議などを行いました。

## 1. 成田空港を出発、韓国仁川空港に到着



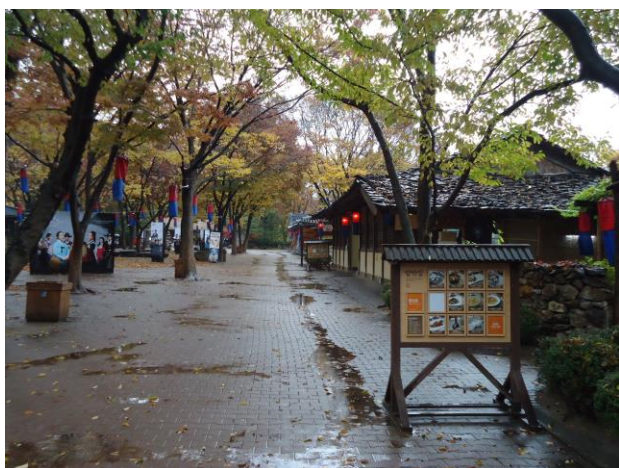
アジアナ航空OZ105便にて、成田空港を18時50分に出発。韓国の仁川空港に到着したのは21時30分です。ちょうど中国からのツアー客と合わさって、入国手続きの長い列に加わり、通り抜けたのは、だいぶ遅い時間でした。

遅い時間にも関わらず、館長さんはじめ、半月初等学校のPTA委員さんの歓迎を受けました。

そのまま安山市にあるテピョンヤンホテルに行き、1日目が終了しました。

ホテルの前にコンビニがあったので、入ってみました。書いてあることは読めませんが、商品は日本のコンビニと大差ないように感じました。

## 2. 韓国民俗村を視察



2日目はあいにくの雨でしたが、韓国民俗村に行きました。韓国の昔の暮らしや伝統文化を学ぶことができる一大テーマパークです。平成25年度の韓国訪問でも行っており、ここの宿泊施設に宿泊しました。

この日は、その後海岸近くの公園に行きました。軍艦が展示されていて、北朝鮮からの攻撃を受けて殉職した乗組員の方の写真などがありました。2日目は、アウラホテルに宿泊しました。

### 3. 統一展望台を見学



3日目は、北朝鮮との国境付近のオドウスン統一展望台に行きました。右の写真の川の向こうは北朝鮮です。望遠鏡から覗くと、家や建物、畑などは見えますが、人々の姿はまばらでした。川をはさんでこちら側には高速道路があって自動車が行き交うのとは対照的でした。北朝鮮政府は、それでも韓国の展望台から観光客が見ていることを意識して、ビルなどを建てているようですが、財政面で苦しくなって野ざらしになっているようです。

北朝鮮の生活の困窮と共に、朝鮮戦争がまだ休戦状態であることを改めて実感しました。

展示館には、南北分断の歴史と悲劇について、写真や現物、映像などで紹介がありました。日本人向けに

日本語の放送もありました。

## 4. アウトレットモールへ



統一展望台の見学の後、アウトレットモールに行きました。アウトレットモールは、外国人観光客もあてにしつつ、ソウルなどの大都市からも多くの買い物客が集まります。出入りする自動車が渋滞で、このあたりの風景は、日本と同じです。

フードコートで食事をしましたが、キムチがあるのとやや味付けが辛いかな、と思う程度で、メニューもどの国の人にも合うような感じです。

ラーメン屋もありましたが、とんこつラーメンが赤かったです。

P T A 交流委員長の小川さんは、仕事のため1日早く帰国しなければならず、この後、仁川空港でお別れとなりました。ありがとうございました。

## 5. 歓迎夕食会



焼肉屋で、歓迎の夕食会を開いてくださいました。今年の8月で定年退職された前校長の鄭然澤先生も来てくださりました。（後列左から4人目）

後列一番右が、運営委員長でもある館長さん（テコンドーの道場をやっています）です。

私たちのために電光掲示板も用意されていて、びっくりしました。

焼肉はとてもおいしかったです。

3日目は、2日目から連泊で、アウラホテルに泊まりました。アウラホテルは、ビジネスホテルの割には、大きめの部屋でした。

## 6. 安山市の様子



左の写真は、アウラホテルの部屋から見える安山市の風景です。紅葉がきれいでした。  
右の写真は、半月初等学校近くの警察署を訪問した際のものです。  
安山市は、人口約70万人。高いビルも商業施設も多いですが、緑も多く残っています。

## 7. 半月初等学校を訪問



4日目は、半月初等学校を訪問しました。

9月から着任している李在平校長先生、教頭先生、交流担当の先生やP T A会長さんの歓迎を受けました。

交流担当の先生が日本語を勉強していて、ペラペラでした。

協議会では、来年度の交流について、お互いに意見を出し合いました。

授業の様子を見学させていただきました。教室の様子や、授業の姿など、日本の小学校とあまり変わらないけれど、ややアメリカっぽいかな？という印象を持ちました。

鳴浜小学校から、25周年記念品と児童手作りの作品、下敷き等を手渡しました。



## 8. 終わりに

3泊4日の韓国訪問を終え、仁川空港18:50出発のアシアナ航空OZ108便にて、韓国を後にしました。帰りも、館長さんや教頭先生、PTAの方々が最後まで見送りに来てくださいました。

帰国後、半月初等学校の校長先生宛にお礼の言葉を国際FAXで送付しました。

半月初等学校の校長先生からは、「富士山と浅草寺、桜、紅葉、新幹線が描かれている絵は、全校児童がみんな参加して制作した作品だと聞きましたので、作品が素晴らしいだけでなく、児童たちの真心が感じられて感動的でした。この作品は現在歴史館に展示され、全学級が順番で鑑賞しています。」というお便りが届きました。（下の写真は、韓国からメールで送られてきたものです）

改めて、鳴浜小学校と半月初等学校の交流の歴史と、それに携わった人々の思いを実感しました。

そして、今回の韓国訪問を通して、もっとも感じたのは、韓国半月初等学校の関係者の方々のわたしたち訪問団に対してのおもてなしの心の素晴らしさでした。

また、実際に行ってみないとわからない韓国の社会や人々の様子が体感できてよかったです。

たいへん勉強になりました。関係の方々に感謝を申し上げます。

